



保育科通信

第9号 平成29年12月4日

先生と子どもたちから学びましょ

11月29日(水)で今年度の幼稚園実習がすべて終了しました。
3年生は、7日間の実習を通して、様々な経験を積み、多くのことを学ばせていただきました。



手遊び、伴奏、読み聞かせだけでなく、部分実習や責任実習など、様々な活動に取り組みました。



実習最後の日、子どもたちからのプレゼントに感謝しました。

<幼稚園実習を振り返ってー3年生のレポートより>

- 先生方からたくさんのアドバイスをいただき、とても勉強になりました。周りをしっかり見て、子どもたちのペースに合わせた声かけをすることが大切だと思いました。
- 準備の大切さを学びました。また、自分のやりやすさではなく、子どもの立場になってみて、どのようにすればよいのかを考えることが大切だと分かりました。
- 技術を身に付けるためには、経験をたくさん積んでいくことが一番大切だと思います。高校生の時から実習ができた私たちはとても幸せです。
- 満3歳から年長さんまで全ての年齢のクラスに入らせて頂きました。子どもの成長に驚きました。
- 先生方は、褒める時は褒めて、叱るときにはきちんと叱り、普段はいつも笑顔でそのメリハリが大切だと学びました。
- 部分実習では、遊びと製作の両方をさせていただき、子どもの反応の違いや、自分たちの声かけ、援助の仕方等を学びました。自分の目で学び、子どもに接して感じたことをこれからも心に留め努力します。

今後は、先生方や子供たちに感謝の気持ちを込めておわかれ会を行います。